



いきいき うらかわ



三上あいこさんが特別賞受賞

新千歳空港国際アニメーション映画祭

11月3日から6日まで新千歳空港で開催された「第3回新千歳空港国際アニメーション映画祭2016」で、町出身の北海道教育大学大学院1年、三上あいこさんが制作した手書きアニメ「やけどとほし」が、短編コンペの特別賞である「ロイズ賞」に輝きました。

この映画祭の短編コンペには66

の国・地域から1232作品の応募があり、三上さんの作品など7作品が特別賞に選ばれました。

「やけどとほし」は、三上さんが学士の卒業制作として、1年かけて完成させた作品。紙に色鉛筆と水彩絵の具で描かれており、約5分間の映像が、約4千枚もの絵のコマ送りで表現されています。女の子が自分の手のやけどを見つめるうち傷跡が変形し、



授賞式で喜びを語る三上さん

周りの自然と溶け合っていくという内容で、「世界との同一性を発見する過程を柔らかいタッチで描き、鑑賞者へ温かな感情をもたらす」と評されました。

実家である、町内で唯一の映画館「大黒座」で、幼い時から映画を観て育ったという三上さん。今後も映像芸術の世界で作品をつくっていくのが夢ということで、益々の活躍が期待されています。

永年にわたり国勢調査に尽力

3名の功績者へ総務大臣表彰を伝達

12月5日、国勢調査功績者に対する総務大臣表彰状の伝達式が役場で行われ、町内在住の久保信雄さん、筑紫啓介さん、菅原克一さんの3名へ池田町長から伝達しました。

受賞者の皆さんは、「こういった賞をいただけるとは思っていませんでした」「これからもがんばりたい」と話されていました。

なお、菅原さんは所用のため伝達式を欠席されています。



受賞者の筑紫さん(中)と久保さん(右)

町内福祉施設へクリスマスプレゼント

北海道コカ・コーラボトリングが飲料寄贈

12月7日、クリスマスに合わせた社会貢献活動の一環として、北海道コカ・コーラボトリングより飲料の寄贈を受けました。

この活動は昭和43年から毎年続けられており、今年で49回目を数えました。いただいた35ケース、972本の飲料は、翌日に北海暁星学院や児童館4カ所、はまなす学園に贈られ、子どもたちはひと足早いクリスマスプレゼントを楽しみました。



「子どもたちに喜んでほしい」と寄贈目録を手渡す、苫小牧販売課の菊地課長(右)